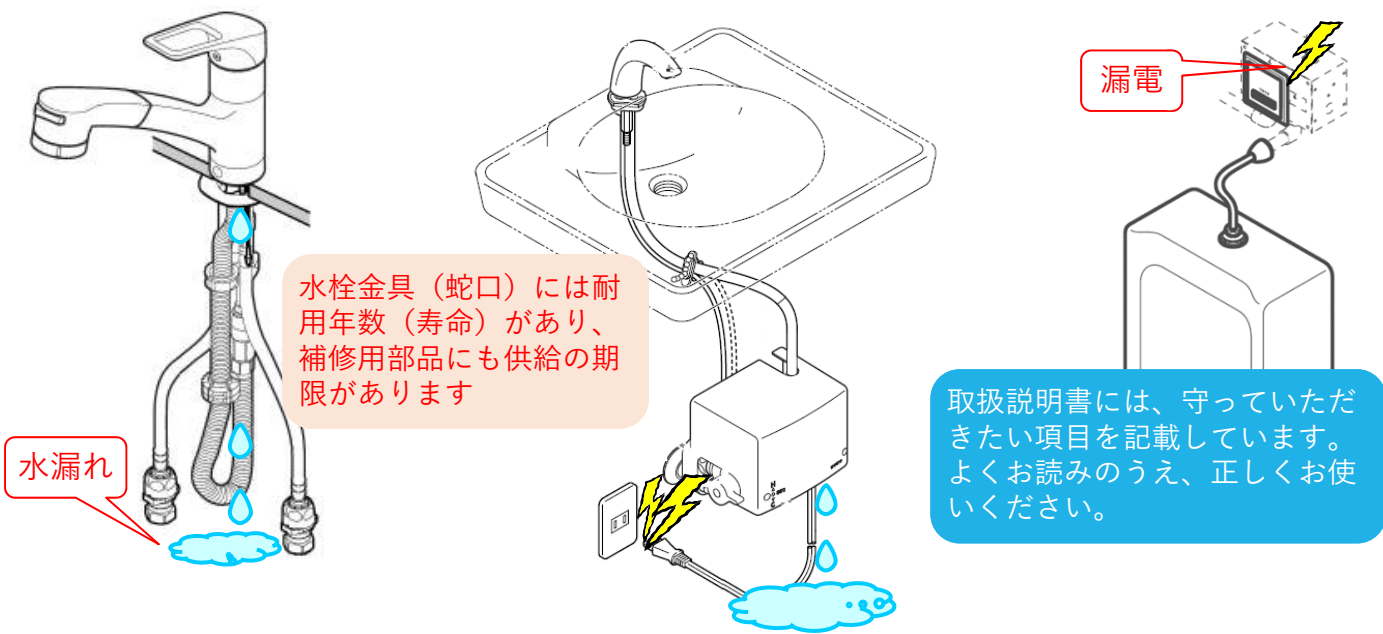


水栓金具を快適にご使用いただくためのお願い



水栓金具（蛇口）には耐用年数（寿命）があり、補修用部品にも供給の期限があります

取扱説明書には、守っていただきたい項目を記載しています。よくお読みのうえ、正しくお使いください。

水栓金具を快適（安全）にご使用いただくための3つのポイント

まず自分で定期的な点検

異常に気付いたら止水栓を閉め、工事店、メーカーに連絡

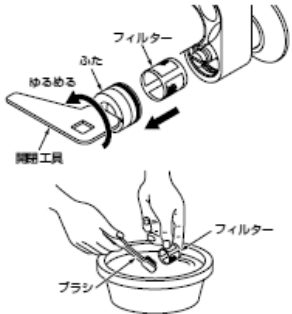
長期間使用したら製品の買い替え

◆点検について

- 安心して水栓をお使いいただくためには、定期的な点検・メンテナンスが必要です。
- 安全のために、年2回以上※は配管まわりの水漏れがないか点検してください。
- 見えない部分は特に注意が必要です(洗面台・キッチンキャビネット内)。

<定期点検の例>

フィルターのお手入れ



配管まわりの水漏れ



電源プラグの掃除



これを守らないと・・・

水の出方が悪くなったり、水が漏れるなど、思わぬ事故や不具合が発生し、最悪の場合、財産損害などを伴う事があります。

※点検頻度・点検箇所は、付属の取扱説明書を参考にしてください。

◆製品の異常に気付いたら

- すぐに止水栓を閉めて使用を中止して、工事店(指定工事店)またはメーカーに連絡してください。(電源に接続されている場合は、電源プラグを抜いてください。)
※そのままの使用は、室内浸水、怪我や感電の原因となります。

◆部品の交換(製品の買い替え)について

- 製品の耐用年数を10年程度としていますが、耐用年数の期間内であっても、適切なメンテナンス、摩耗・劣化する部品(以下:補修用部品)の交換を行う必要があります。
- 水栓金具の種類によって補修用部品は異なりますが、代表的なものは、バルブカートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、ピストンバルブ、電気部品(センサー他)等です。
※部品が摩耗・劣化すると、操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れ等の原因になります。
※逆流防止弁についてはより安全を考え点検・交換時期は、3年~5年を目安とする。
- 部品の交換については、工事店やメーカーにお問い合わせ下さい。
- 長期間(10年以上)ご使用の製品は、補修用部品の供給可能な期間(製品製造中止後10年間)を過ぎている場合がございますので、お早めの買い替えをご検討ください。

水栓の維持管理のための点検・部品交換スケジュール



製品を交換すると

- 耐用年数(10年以上)を過ぎた製品は、製品での交換をおすすめします

古い製品

部品供給終了

ハンドル重たい

ぐらつく

交換

交換

交換

交換

交換

新しい製品

シャワー切替え

新しい機能

ホース引き出し

節水

ピカピカ

使い勝手、省エネ性能も向上

●詳しくは工事店またはメーカーにご相談ください

記入欄(配布者)